

様式第 1 号

補助金の申請のため、個人は経営者、法人は代表取締役の印を押してください。修正事項があった場合は、ここに押した印と同じ印を使用して修正してください。

令和〇年〇月〇日

釧路市長 あて



捺印

申請者 住所 釧路市〇〇△丁目□番〇号

商号又は名称 釧路ホテル株式会社

代表者の氏名 代表取締役 釧路 太郎

印

釧路市宿泊税システム整備費補助金 交付申請書

釧路市宿泊税システム整備費補助金について、補助金の交付を受けたいので、釧路市宿泊税システム整備費補助金交付要綱第 8 条第 1 項の規定により、関係書類を添えて補助金の交付を申請します。

1 補助対象施設等

補助対象施設	〒 (085-0000)
	住所：釧路市〇〇△丁目□番〇号
	施設名称：釧路ホテル
	代表者役職：代表取締役
	代表者氏名：釧路 太郎
担当者	担当者名：釧路 次郎
	電話番号：0154-00-0000
	メールアドレス：kushiro@ksr.ne.jp
通知書送付先	釧路市△△町〇丁目□番〇号 ※施設住所と別住所に送付を希望する場合に記入

2 補助金交付申請額

金 450,000 円

3 添付書類

	書類	チェック欄
(1)	北海道宿泊税システム整備費補助金交付決定書の写し	☒
(2)	北海道宿泊税システム整備費補助金交付申請時に提出した書類の写し	
①	補助金交付申請書（経済第 1 号様式）	☒
②	資金収支計画書（経済第 23 号様式）	☒
③	補助事業概要書（別記第 1 号様式）	☒
④	費用の金額等が確認できるもの（見積書の写し、カタログ等）	☒
⑤	設置予定場所が確認できるもの（図面または写真）	☒

4 誓約事項

私は、釧路市宿泊税システム整備費補助金（以下「補助金」という。）の交付申請を行うにあたり、次の事項に誓約します。虚偽の宣誓を行った場合または釧路市宿泊税システム整備費補助金交付要綱（以下「要綱」という。）に定める事項に違反した場合は、速やかに補助金を返還します。

- (1). 申請書類等に記載した事項等について、事実と相違はありません。
- (2). 要綱第4条に定める要件を満たしています。
- (3). 釧路市税の納税状況等について、釧路市が調査することに同意します。
- (4). 申請日時点において釧路市内で旅館業法（旅館・ホテル又は簡易宿所）の許可を受け又は住宅宿泊事業法の届出をして営業しており、引き続き釧路市内で事業を継続する意向があります。
- (5). 釧路市宿泊税の徴収開始までに、釧路市宿泊税条例に規定する特別徴収義務者としての登録の申請を行います。（行っています。）
- (6). 前項の申請情報について、必要に応じて市関係部局内において共有することに同意します。
- (7). 不交付決定により、補助金が交付されないことに同意します。
- (8). 概算払い制度がないことに同意します。
- (9). 事業内容等変更により、補助対象経費が増額した場合、交付決定額が増額されないことに同意します。
- (10). 対象要件に該当しない事実や不正等が発覚した場合は、釧路市を通じ補助金の交付を受けた事業者名、対象施設名等の情報を公表されることに同意します。
- (11). 釧路市から資料の提出・検査・報告の求めがあった場合は、速やかにこれに応じます。
- (12). 申請書等に記載された情報について、公的機関（税務当局、警察、市町村等）の求めに応じて釧路市が情報を提供することに同意します。
- (13). 事業を行うにあたり、暴力団、暴力団関係者が関与する事業者への発注および契約を締結しません。

申請者 住所 釧路市〇〇△丁目□番〇号
商号又は名称 釧路ホテル株式会社
代表者の氏名 代表取締役 釧路 太 郎

印